

年組 年月号

モラコミ

保護者向けネットモラル・コミック

通信!

ワイは須磨一平！第五銀河帝国のスマート星に移住して、今日からこの大地にスマホランドを建設するんじゃ！そして世のゲーム中毒・スマホ依存に対する誹謗中傷と戦い、スマホ愛を取り戻せ！


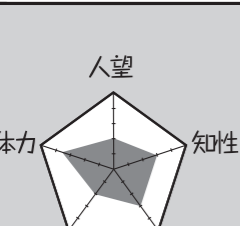

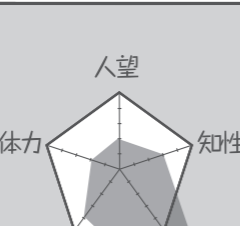

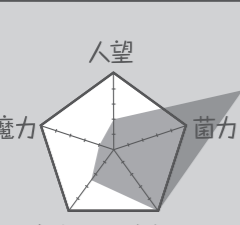

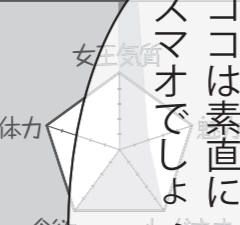
たたかえ スマート

スマートの星

スマホ de とらぶる

スマート帝国の野望!! の巻

キャラクターを選んでください

 <p>スマオ</p> <p>素直で優しいだけが取り柄！よくイイ人と言われて終わることがある</p>	<p>人望</p>  <p>体力 知性 勇気 やる気</p>	 <p>スージー</p> <p>いじっぱり。負けは絶対に認めない!</p>	<p>人望</p>  <p>体力 知性 炊事 意地</p>
 <p>キモコ</p> <p>すぐ泣けばいいと思っている</p>	<p>人望</p>  <p>魔力 菌力 演技力 妄想力</p>	 <p>ピーコ</p> <p>超わがままボディ</p>	<p>女王気質</p>  <p>体力 食欲</p>

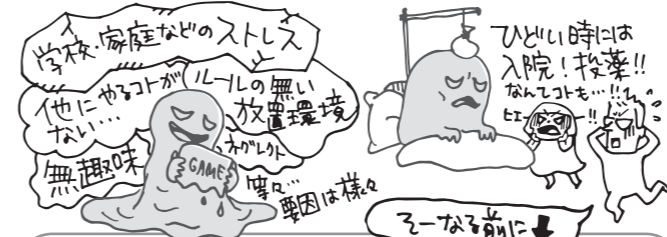
ココは素直にスマオでしよう

：つとというのが基本設定らしいです
よし始めるか！
まずはキャラ選択ね
では、実況
スタートです！



「子どもとはルールを決めたはずなのに、今日も夜遅くまでゲームをやめない様子…。このままでは病気になってしまうのでは？」そんな子どもを守るために、保護者にできることを考えてみましょう。

教えて！モラコ先生



- 1 事前にルールを決める**
 - ・スマホやタブレットを持たせる前に決めておくことが重要
 - ・使い始めた後では子どもがルールを守りにくい
- 2 子どもがどんな使い方をしているか、時々チェックして話し合う**
 - ・ネットゲームは進化し続けているので、子どもがどんな使い方をしているのか確認する
 - ・ルールの中にも、「時々チェックする」ことを入れておく
 - ・チェック後は、子どもと一緒に話し合い、必要があればルールを変更・追加する
- 3 ルールが守られているか、正しい使い方ができているか、継続して確認する**
 - ・せっかく決めたルールが、きちんと守られているか確認する
 - ・保護者がルールは決めたと思っているでも、子どもはルールがないと認識していることがある【青少年のインターネット利用環境実態調査 2019】
- 4 ゲーム以外の楽しい時間を見つけさせる**
 - ・生活の中で、他に時間をかけて打ち込めるものを見つけさせる
 - ・大人と一緒に考えてあげることも大切
- 5 子ども自身にも、考えさせたり理解させたりする**
 - ・スマホやネットゲームをやり過ぎると、ゲーム依存になる可能性があることを自覚し、防ぎ方を考える
 - ・利用する時間・方法・場所の制限や、その組み合わせなど、自分で目標を設定し、達成の仕方を考える
 - ・1日どのくらいゲームに時間を使っているかを書き出させ、自分のゲーム使用時間を認識させる

Q ゲーム依存とはどんな病気なのか？子どもをゲーム依存にさせないためには、どんなことに気を付けたらよいでしょうか？(ヤンデレパパ)

モラコ先生「WHOは、ゲームのやり過ぎで日常生活に支障が出る『ゲーム障害』を、国際疾病として認定しました。症状としては、

・ゲームに熱中して時間をコントロールできない

・ゲーム依存とはどんな病気なのか？子どもをゲーム依存にさせないためには、どんなことに気を付けたらよいでしょうか？」

・ゲームを優先して日常生活が送れない状態が12か月以上続くなどが挙げられていますが、子どもだけの病気ではなく、大人もなりうる病気なので、今や社会問題の一つともなっています。

子どもをゲーム依存にさせないために
私たち大人はどうすればよいでしょうか。左の①～⑤を参考にしてみてください。

最近のネットゲームは日々進化しています。私たちが子どもの頃に遊んでいたゲームとは、まったく違うものだと考えますし、コンテンツやゲームイベントの企画、SNS的要素にすっかりはまっています。そのことを大人と子どもの両方が理解し、大人が責任をもって管理することが大切です。」

すでに依存の症状が強い場合は、スクールカウンセラーなどにも入ってもらい、カウンセリングを進めたい場合もあります。

ネット社会の歩き方制作委員会より

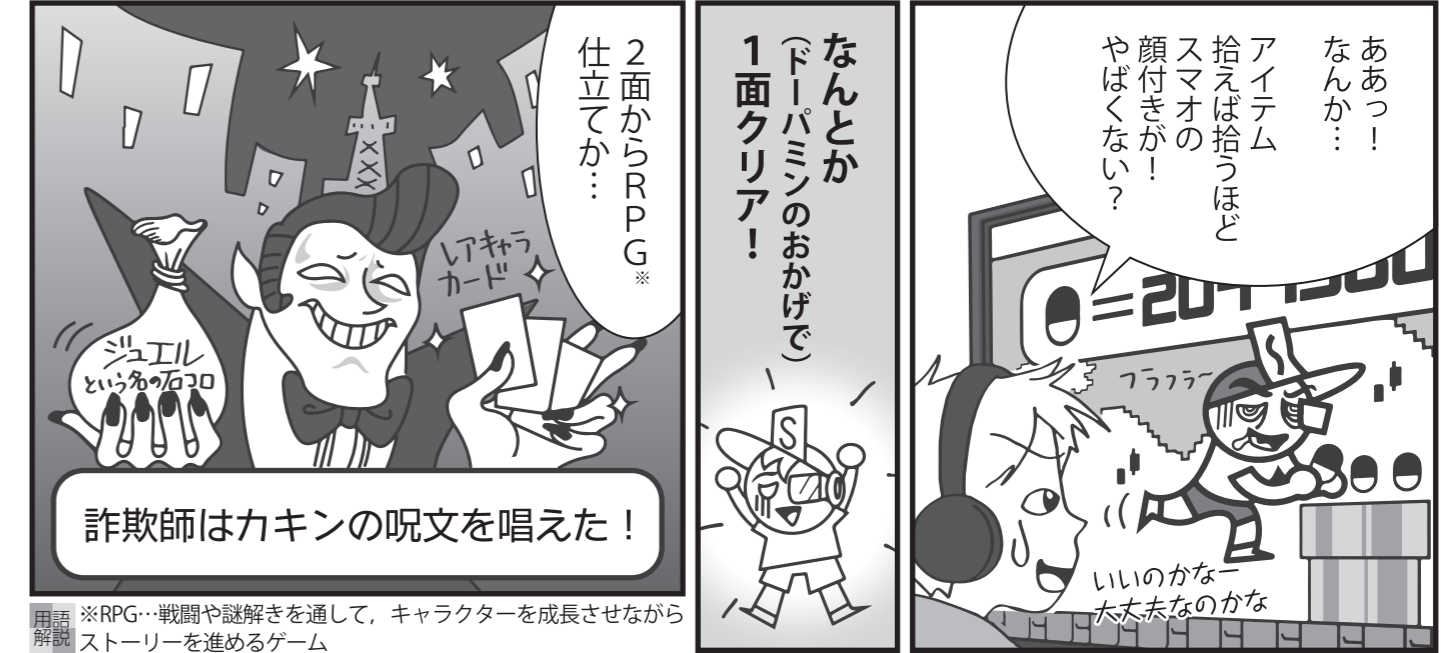
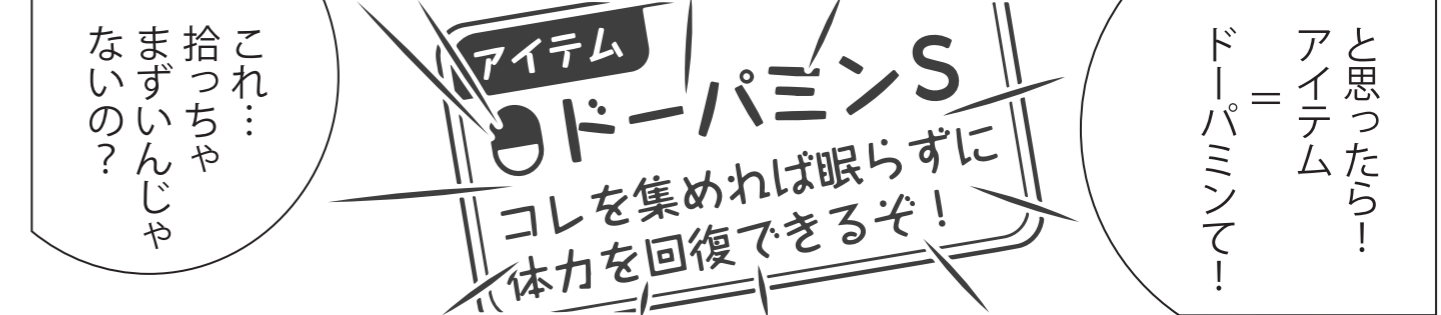
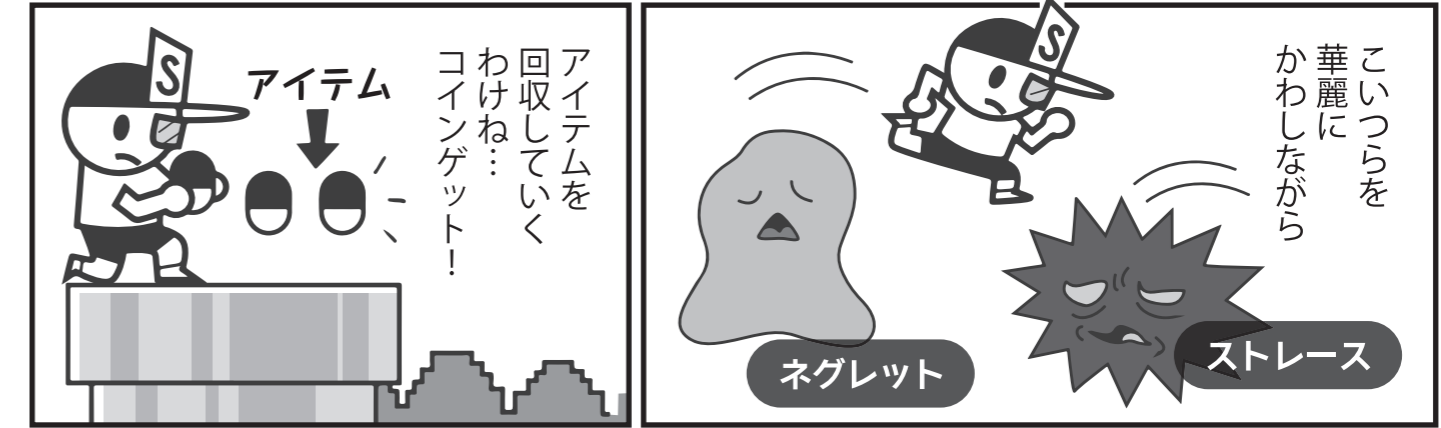
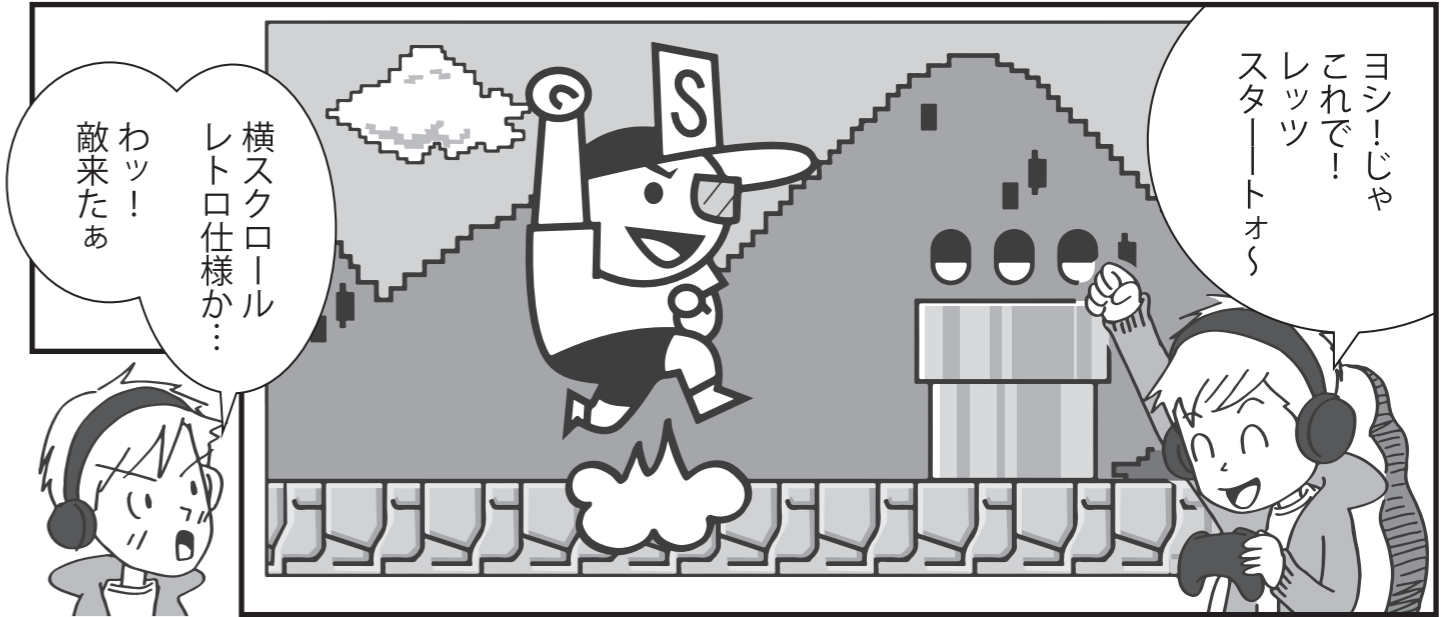
「ゲーム依存」は確かに怖い病気です。重症化してしまうと自分自身で克服するのは難しく、専門的な治療が必要になることもあるでしょう。だからと言って、極端に恐れる必要はありません。子どものスマホやゲームの利用の仕方についてしっかりと管理できていれば、防ぐことができるからです。

しかし、子どもにも意思や友だちとの付き合いなど事情がありますから、時間をかけて話し合う必要があります。子どもをゲーム依存にさせないために、忙しくてもその時間は大切にしましょう。モラコ先生が提案してくれている①～⑤を参考に、一方的に押し付けたりせず、子どもの考えも尊重しながら、日頃から話し合う習慣を作れるといいですね。

その他の「〇〇依存」「〇〇中毒」と呼ばれるものを思い浮かべてみてください。違法性のあるものは別として、日常生活において気を付けながら上手く付き合っていれば、依存にはならないものばかりです。それと同じことなのです。



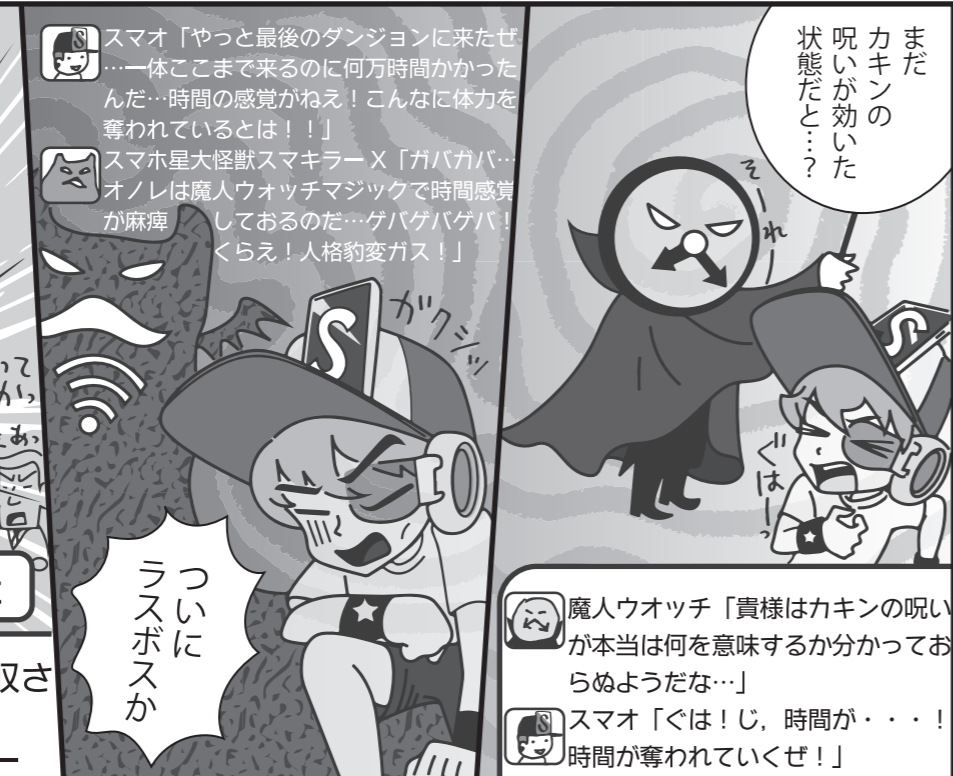
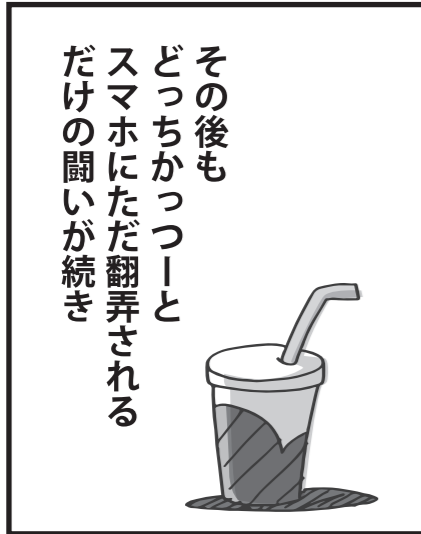
過ぎたるは及ばざるがごとし・・・何ごとにも**ルールが大事!**



※RPG...戦闘や謎解きを通して、キャラクターを成長させながらストーリーを進めるゲーム



- ・課金する
- ・負けを認めてゲーム終
- ・親の目とカードを盗
- ・なにもしない



スマホは暴言を吐いた

あなたのスマート星は親に没収された...!

さらば愛しきスマホ! 一完一

GAME OVER



モラルコミ 保護者向けネット モラル・コミック 通信!

過ぎたるは及ばざるが如し! **大事なコトなので二回言ってみます**